

第10回堤根処理センター整備事業に関する住民懇談会 会議録

【開催概要】

開催日時：令和7年3月25日（火）10:00～11:00

開催場所：本庁舎 復元棟302会議室

【出席者】

〔委員〕 市民委員（4名）、横田委員、藤吉委員、高田委員

〔事務局〕 環境局施設部施設建設課

志田課長、北村担当係長、神谷担当係長、
笠原担当係長、佐々木担当係長、金子担当、
久保田担当、田村担当、水野担当、土井担当、石川担当

〔傍聴者〕 なし

〔同席者〕 環境局生活環境部減量推進課
増田課長、小宮係長、安藤担当

【報告】

- 1 堤根処理センター整備事業について（報告）
- 2 堤根余熱利用市民施設（ヨネッティー堤根）整備事業について（報告）
- 3 本懇談会の総括

【議事内容】

- 1 堤根処理センター整備事業について（報告）

(1) 事務局から資料説明

(2) 質疑応答

藤吉委員：脱炭素設備の設置計画が検討されていますが、ごみ処理基本計画や施設整備計画の状況を教えてください。

事務局：ごみ処理基本計画は策定しております。その中で脱炭素設備の設置に関しては、最新の技術動向を踏まえ、詳細は今後検討していきます。

藤吉委員：ごみ焼却場は、ごみを燃やすだけではなく、多目的の利用が一般的になっております。環境影響評価の結論だけではなく、周辺住民に受け入れて貰えるように余熱利用だけでなく、プラス要素を追加してもらいたい。

事務局：ご意見ありがとうございました。

横田委員：堤根処理センターは住宅に近接しているため、リチウムイオン電池といった爆発事故のトラブルがないようにしなければなりません。事故対策として、ごみの搬入チェック等を実施されていますか。

事務局：不適正搬入の対策として、事業者ごみの内容物審査を抜き打ちで実施しております。市収集のごみについて、リチウムイオン電池を捨てないように周知をさせて頂いております。

横田委員：維持管理等で留意して頂ければと思います。

事務局：ご意見ありがとうございました。

高田委員：脱炭素設備の導入を検討していることですが、費用対効果は検討されていますか。また、施設維持管理について周辺住民に周知していますか。

事務局：脱炭素設備ですが、国や市が進める脱炭素施策を考慮した上で費用対効果については検討していきます。施設維持管理については、住民懇談会等で周知させて頂いております。今後も住民懇談会等でお知らせさせて頂きます。

藤吉委員：リチウムイオン電池の事故が度々話題になっております。他都市ではリチウムイオン電池を別途回収しているところもあります。今後の対策で参考にいただければと思います。

事務局：ご意見ありがとうございました。

2 堤根余熱利用市民施設（ヨネッティー堤根）整備事業について（報告）

(1) 事務局から資料説明

(2) 質疑応答

藤吉委員：堤根余熱利用市民施設整備事業の採算性は要求水準書にどう記載されていますか。もし、赤字が発生した場合は市が補填するのか。

減量推進課：施設予定利用人数を事業者から提案書として提出してもらい、問題ないか本市でチェックしております。

事務局：本市がモニタリングという形で事業の継続性に問題ないかチェックしていきます。もし、事業の運営等で問題が発生した場合、本市がサポートしていきます。

藤吉委員：BTO方式だと事業の採算性に問題がないように、モニタリング等でチェックしていくものですが、今回の事業も同じように確認する認識でよろしいか。

事務局：その認識で問題ありません。本市が委託したコンサルと協力して、事業の運営に問題ないようモニタリングしていきます。

藤吉委員：今回の選定では、赤字運営にならない事業計画を提出してもらい、適切な審査を経て、事業者を決定した認識でよろしいか。

事務局：参考資料2にも記載しておりますが、各分野の専門委員に事業選定して頂いております。

高田委員：物価が高騰しておりますが、採算性は問題ないでしょうか。

事務局：物価高騰を考慮した契約になっております。物価変動で一般的に用いられる指標を参考に変更契約等で対応して参ります。

横田委員：堤根余熱の事業継続が困難になった場合は、市はどのように対応されるのか。

減量推進課：繰り返しになりますが、本市がモニタリングという形で事業の継続性に問題ないかチェックしていきます。

3 本懇親会の総括

(1) 事務局から説明

(2) 質疑応答

藤吉委員：国の交付金制度を活用して、ごみ焼却場を建設する自治体が一般的だと思いますが、近年、制度改定等がありましたのでご注意頂ければと思います。また、建設費、物価高騰といった問題がありますが、良い施設になるように市で対応頂ければと思います。

横田委員：物価高騰の問題はありますが、品質管理を徹底して良い施設になるようしてください。

事務局：本住民懇談会は今回で終了となります。各委員、市民委員様、長い間ありがとうございました。

以上